

東淀川区役所

地域課（地域）

地 活 協
レ ポ ー ト

令和4年5月

3月22日にまん延防止等重点措置が解除になったことから、4月に入り、地活協事業が再開し始めました。5月号は4月に視察した地活協事業を報告します。

■多くの地域で子育てサロンが再開！

現在、東淀川区内の17地域18か所で行われてサロン事業が行われています。4月に入り、そのうち16地域17か所で行われて再開されました。

大桐地域では、令和4年度から開催日を第1月曜日に変更されましたが、3組8名の利用がありました。スタッフの一人が保育士をされており、子どもたちといっしょに手遊びなどをしました。

いたかの地域では、回覧板や掲示板で告知するのが間に合わなかったのにも関わらず、3組6名の利用がありました。今回の利用者はすべて同じマンションに住んでいる方ということで、その内のお一人がお声かけしてくださったそうです。

新型コロナウイルス感染症が流行して2年以上が経過し、子育てサロンを利用する子どもたちの多くはコロナ禍に生まれています。利用者の中には「人と接する機会がなくて人見知りになってしまった」という声も聞きました。

子育てサロンのような居場所が今求められていると感じました。



◆地域課からのお知らせ

■「地域活動協議会設立9周年記念 東淀川区まちづくりフォーラム Album（アルバム）」地活協の現在・過去・未来」の報告を区役所ホームページに掲載しました！

令和4年3月19日（土曜日）、東淀川区民ホールにて、東淀川区まちづくりフォーラム「Album（アルバム）」地活協の現在・過去・未来」を開催いたしました。当日配布した資料を東淀川区役所ホームページで公開していますので、地域内で共有いただき、日頃のふり返りや今後の事業計画づくりにご活用ください。

■令和3年度に引き続き、「フレイル予防講座・相談会」を開催します！

コロナ禍により、思うように地域活動ができなくなって3年目を迎えています。特に百歳体操など、高齢者の健康向上を目的とする事業ができなくなったことで、「会館まで行くことも出来なくなっている人が出てくる」、「足腰が弱り、また認知機能が低下しているように感じる」などいわゆるフレイルに関する意見をいただいています。

そこで、大阪経済大学・高井教授、保健福祉課と連携し、「フレイル予防講座・相談会」を随時開催いたします。対象は、地活協で健康分野に携わる方となっております。ご興味のある方は、東淀川区役所地域課地域づくりアドバイザーまでお問い合わせください。

**フレイル予防を知って
コロナ禍でも元気な地域に！**

大阪経済大学 高井教授による【令和3年度】
フレイル予防講座・相談会

対象：東淀川区地域活動協議会において健康分野の事業に携わる方々

コロナにより「外出制限」も「人とのコミュニケーション」も減少することで、心身に悪影響を及ぼす「フレイル（虚弱）」が増加しています。

感染に対する不安もあり、地域活動協議会においても各種事業（百歳体操等）を実施しづらい状況が続いていることから、新たな活動のきっかけとしていただくことを目的に、大阪経済大学・高井教授による講座を開催。「フレイル予防の重要性」や「コロナ禍でもフレイルを防ぐためにできる事」等を専門的にお話いただきます。

高齢者のフレイル予防は、介護・働き方・認知症などの予防にも繋がります。
この機会にも活用ください。

高井逸史教授 大阪経済大学 人間科学部

私は、「高齢者が住み慣れたまちで健康に暮らし続けるための研究」をしています。
「フレイル予防」について東淀川区内はじめて各地で啓発活動を行っています。

高井教授は、各メディア（新聞・テレビ等）からの取材を多数受け付けています。NHKの人気テレビ番組「ためしてガッテン」へも専門的なアドバイスをされました。

地域のかつ健康長寿をアップしよう！

主催：大阪経済大学 人間科学部 高井 逸史 協力：東淀川区役所 保健福祉課・地域課

問い合わせ先
東淀川区役所地域課地域づくりアドバイザー
TEL 06-4800919509
メール nigashi.yodo-adv@sor.ci.ty.osaka.19.jp

